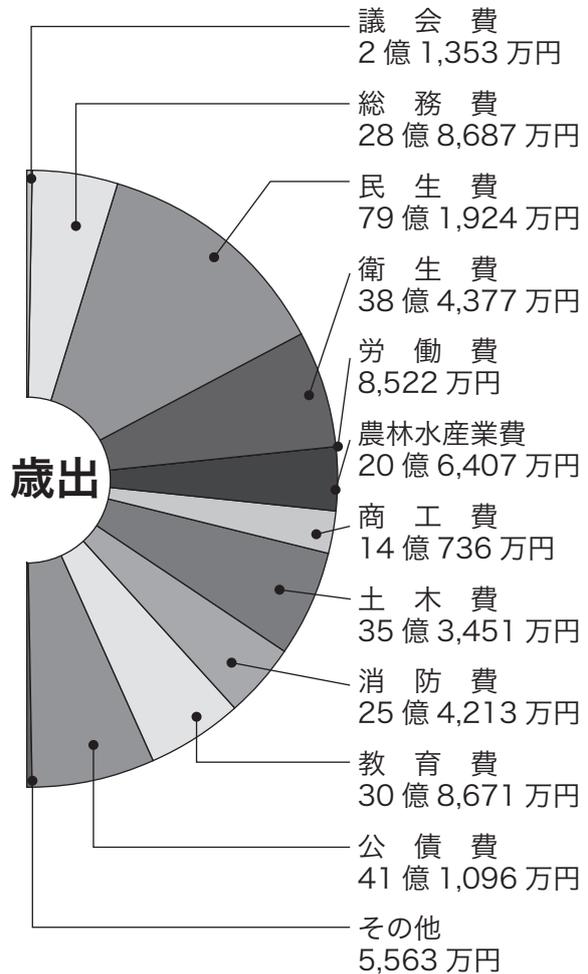
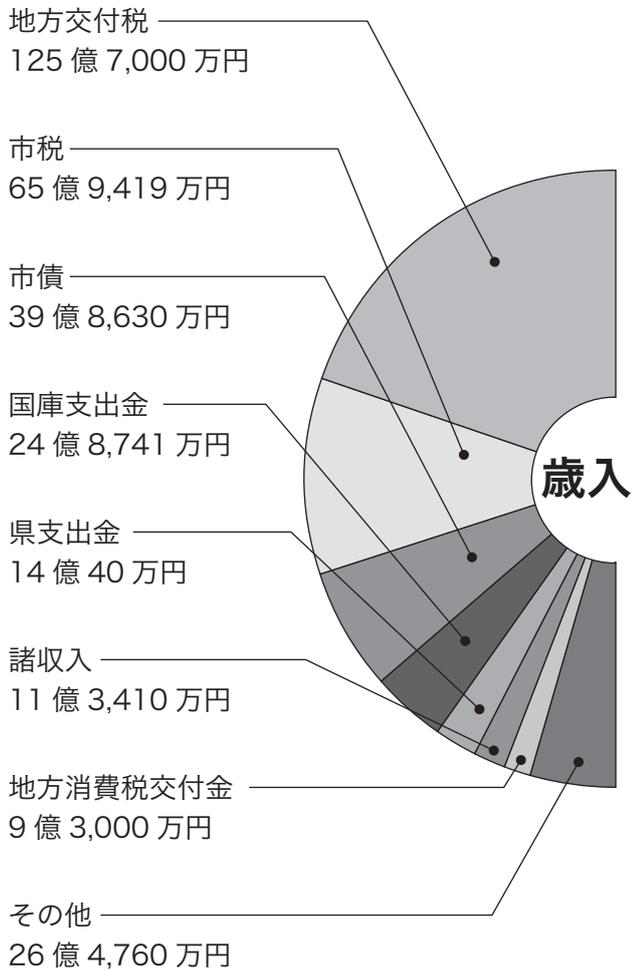


一般会計 317億5,000万円

(前年当初比3.1%減)



市の財政状況は・・・

平成24年度決算では、財政の健全化判断比率4指標のうち、実質公債費比率は17.2%、将来負担比率は152.0%となっています。実質赤字比率および連結実質赤字比率については該当がなく、4つの指標の早期健全化基準はクリアしています。

しかしながら、本市の財政力を示す財政力指数は0.382（平成25年度）で、前年度より下がり、地方交付税などの依存財源に頼らざるを得ない状況がより大きくなっています。

こうした厳しい財政事情の中ではありますが、総合計画の後期実施計画（平成25～28年度）に沿い、地域の魅力を活かし、市民協働による活力あるまちづくりの実現に向けた予算編成を行いました。

【特別会計】222億1,206万円（前年当初比1.1%減）

会計名	当初予算額	前年当初比
土地取得	6万円	(▲73.9%)
情報通信事業	4億5,500万円	(28.9%)
葡萄スキー場	8,870万円	(1,131.9%)
国民健康保険	74億6,900万円	(▲3.3%)
国民健康保険診療所	廃止	(皆減)
後期高齢者医療	6億4,300万円	(1.5%)
介護保険	73億4,900万円	(4.6%)
下水道事業	44億7,610万円	(▲11.2%)
集落排水事業	10億6,580万円	(13.7%)
簡易水道事業	6億6,540万円	(▲9.4%)

【上水道事業会計】

区分	収入	支出
収益的	11億4,386万円	10億650万円
資本的	4億9,500万円	11億7,134万円